

(7) 令和7年度上期下水道事業の概況

ア 建設事業の状況

既成市街地の汚水事業では、江戸川左岸流域関連下水道事業について、今年度整備面積約6.5ヘクタールを予定しており、汚水管布設工事6件の内3件を発注した。また、雨水整備事業では、手賀沼流域関連下水道事業について、雨水幹線工事1件を発注した。

つくばエクスプレス沿線整備では、汚水事業が約1.5キロメートルを予定しており、汚水管布設工事4件の内3件を発注した。また、雨水事業が約0.1キロメートルを予定しており、雨水管布設工事2件全てを発注した。引き続き地区内造成事業の進捗に合わせて整備を進める。

イ 業務の状況

当期の排水区域内人口は、203,281人で、前年同期に比べ3,312人(1.7パーセント)の増加があった。

行政区域内人口と比較する普及率は、94.84パーセントで、前年同期に比べ0.61ポイントの増となった。